



# 南中だより

教育目標 愛 勉学 自主性 健康

令和2年1月17日

東久留米市立南中学校

校長 小川 高弘

「あけましておめでとうございます」

校長 小川 高弘

令和2年がスタートしました。今年もよろしくお願いたします。昨年の1月はまだ平成だったため、この年末年始には多くの場面で「令和最初の」という言葉が聞かれました。同じことをしているにもかかわらず、この言葉がつくだけで特別なことのように感じるのが不思議ですが、時代の節目として必要なことのようにです。

今年、東京2020オリンピック・パラリンピック大会が開催されます。東京だけでなく日本中で、昨年のラグビーワールドカップ以上の盛り上がりを見せるのではないのでしょうか。オリンピック・パラリンピックには、世界中から各競技のトップアスリートがやってきます。東京都では、都内の小中学生に観戦の機会を与えてくれます。会場での観戦だけでなくテレビ中継でも「観る」「応援する」ことは立派な参加です。せっかく我々が住む東京で行われるのですから、どんな立場でも参加しましょう。これまで南中では、多様なオリンピック・パラリンピック教育に取り組んできました。アスリートの言葉、競技を支える人の苦労など思い出して、それぞれの記憶に残る1年にしましょう。

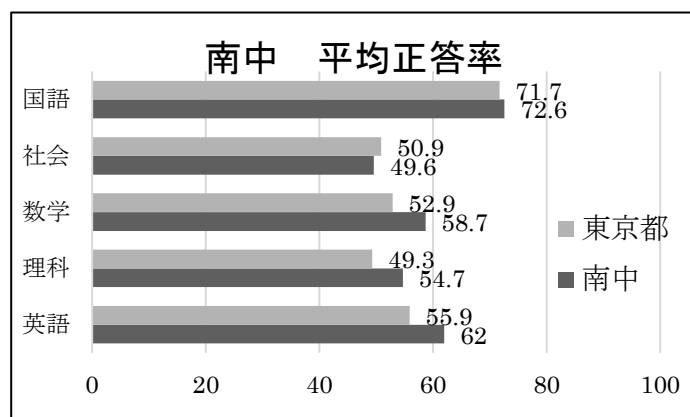
2学期末には、学校評価アンケートにお答えいただきありがとうございました。結果につきましては、改めて報告させていただきます。

## 東京都 「児童・生徒の学力向上を図るための調査」

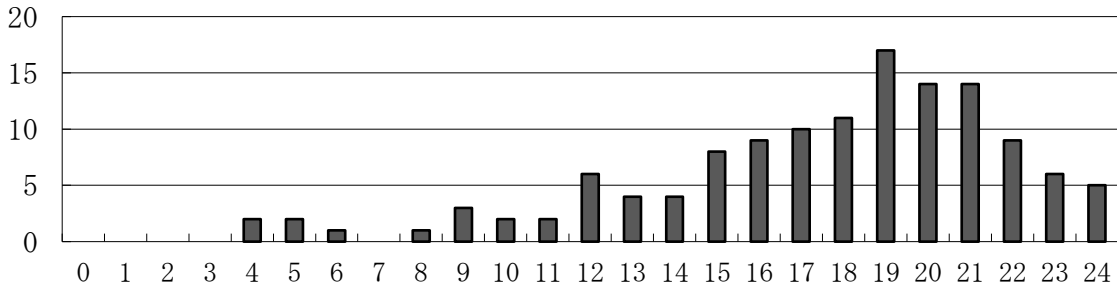
東京都教育委員会では、平成15年度から第2学年に在籍する全ての生徒を対象に、指導方法の改善や生徒の実態把握のために「児童・生徒の学力向上を図るための調査」を実施しています。

南中の各教科の平均正答率は、国語・社会以外の3教科では東京都平均を約5ポイント上回っています。国語と社会については、ほぼ東京都平均と変わらない状況です。

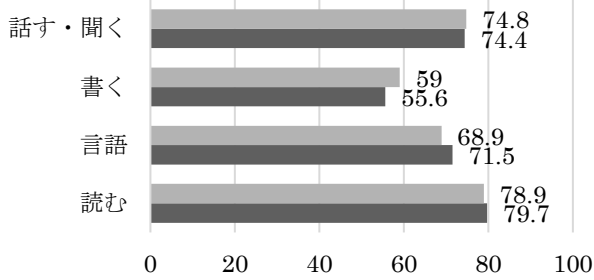
各教科正答数分布の縦棒グラフは、縦軸が生徒数の割合(%)、横軸が正答数、観点別正答率の横棒グラフは、横軸が正答率、上段が東京都平均、下段が南中平均を表しています。



国語 正答数分布

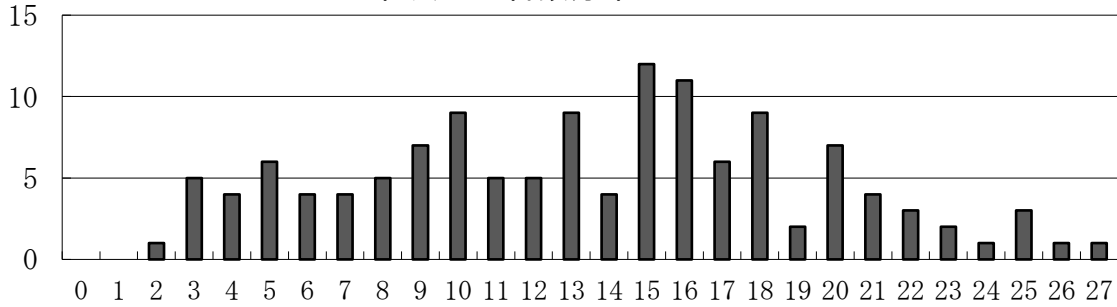


国語 観点別正答率

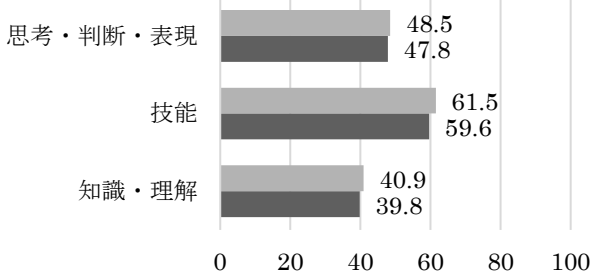


正答数分布グラフによると、正答数の多い層に分布していますが、正答数の少ない層の基礎学力の底上げが課題です。観点別では、「書く」において若干東京都を下回っています。自分の文章の校正や他者にどう読まれるか考えながら書くことが重要です。

社会 正答数分布

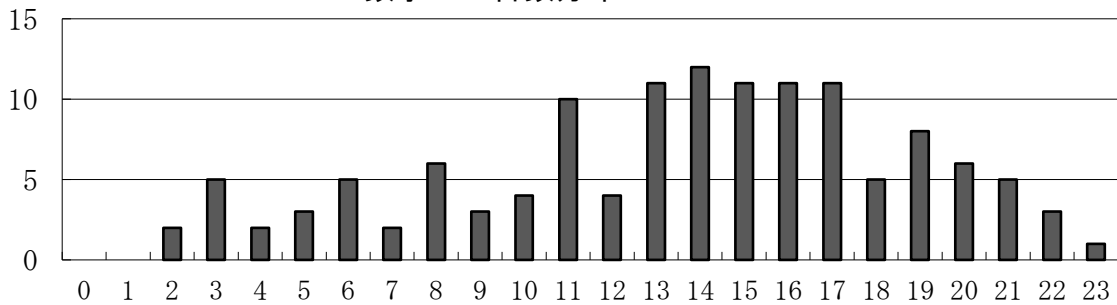


社会 観点別正答率

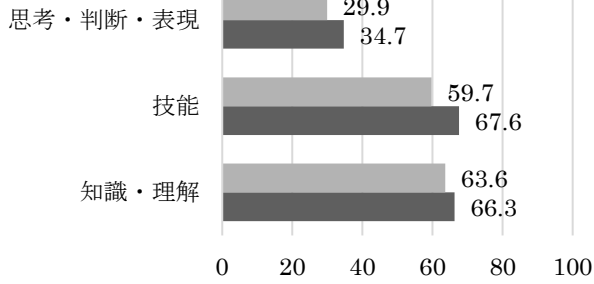


正答数分布グラフでは、広い範囲に分布しています。全体的な基礎学力の向上が課題です。観点別では、ほぼ東京都平均と同等です。基本的な内容を確実に身に付けさせるとともに、様々な情報をまとめたり比較する技能が必要です。

数学 正答数分布

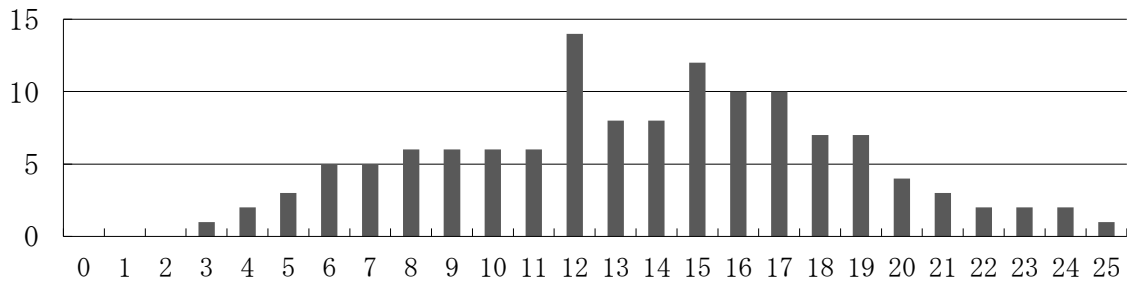


### 数学 観点別正答率

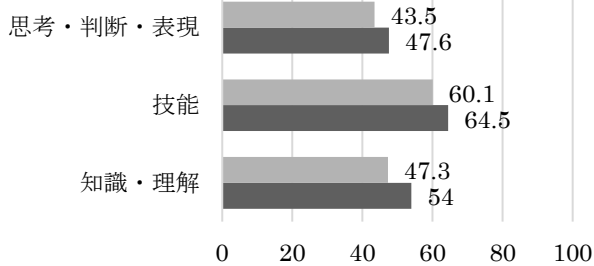


正答数分布グラフでは、広い範囲に分布しています。観点別正答率では、どの観点においても、東京都平均を上回っていますが、全体的な基礎学力の向上が課題です。既習の知識を確実に理解するとともに、新しい内容と関連付けて理解させる必要があります。

### 理科 正答数分布

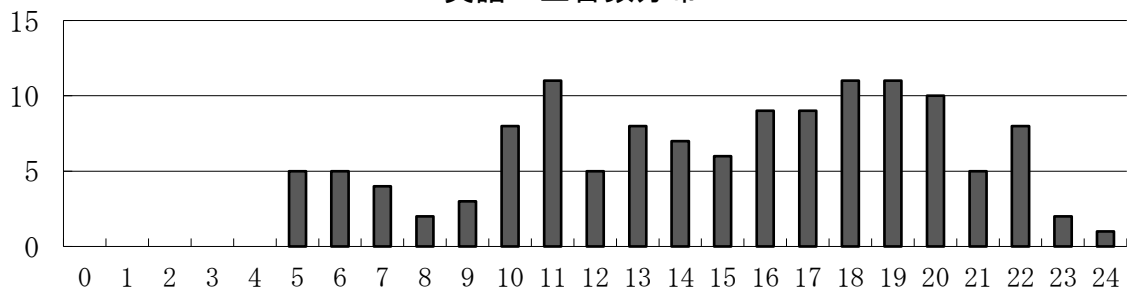


### 理科 観点別正答率

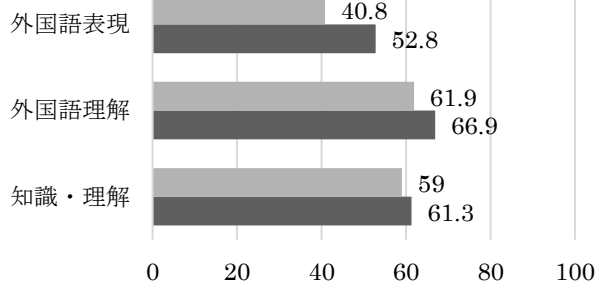


正答数分布グラフでは、広い範囲に分布していますが、中間層が厚くなっています。観点別正答率ではどの観点においても、東京都平均を上回っています。観察・実験の方法について検討させたり、科学的な体験や自然体験の充実を図るなど、興味・関心を高めることが大切です。

### 英語 正答数分布



### 英語 観点別正答率



正答数分布グラフでは、かなりバラつきがあります。観点別正答率ではどの観点においても東京都平均を上回っています。語彙や表現、文法など繰り返し活用させて、知識の定着を図ることが大切です。

○ オリンピック・パラリンピック教育講演会 12月19日(木)

2020年東京大会に向けて、サッカー元日本代表のラモス瑠偉氏をお招きし、「夢をあきらめない」というテーマで講演をしていただきました。「努力は自分を裏切らない」「ママやおじいちゃん、おばあちゃん、友達やお世話になった人への感謝を忘れない」「自分自身を飾らず、いつも正直な自分で勝負する」など、心に響く名言を伝えてくれました。大事なことは努力をすること、そしてそのための準備を入念にする大切さを実感することができました。



## 南中生の活躍

○演劇部

第66回北多摩中学校演劇発表会 優秀賞 演目「ごんぎつね」

第70回東京都中学校連合演劇発表会(1月)にも推薦され披露しました。

○女子バレーボール部

東久留米市市民大会 第3位

○税についての作文

東村山税務署長賞 笹山 ひより (3年1組)

東京納税貯蓄組合総連合会会長賞 中嶋 祐里江 (3年2組)

○税についての標語

東村山関税会会長賞 田中 美紅 (3年1組)

東京国税局間税会連合会入賞 中山 莉里香 (3年2組)

○人権尊重推進月間 作文部門

優秀賞 大野 琳子 (2年4組)

努力賞 高橋 詩織 (2年1組)

標語部門 優秀賞 溝江 奈々 (2年4組)

努力賞 佐々木 朋美 (1年1組)

ポスター部門 努力賞 岡崎 愛美 (3年3組)

※ 全国中学生人権作文コンテスト東京都大会から人権思想の普及に貢献した功績により感謝状をいただきました。

○市民文化祭ポスター 優秀賞 増田 優 (1年3組)

○薬物乱用防止標語の部 優秀賞 三浦 伊吹 (2年2組)

優秀賞 栗原 加奈 (1年3組)

○第87回全国書画展覧会 書の部 金賞 佐藤 綾美 (1年3組)

○川崎市長杯争奪2019国際トランポリンジャンパンオープン

兼ジュニアオリンピックカップ 13-14歳の部

優勝 寺沢 健太 (2年2組)

